

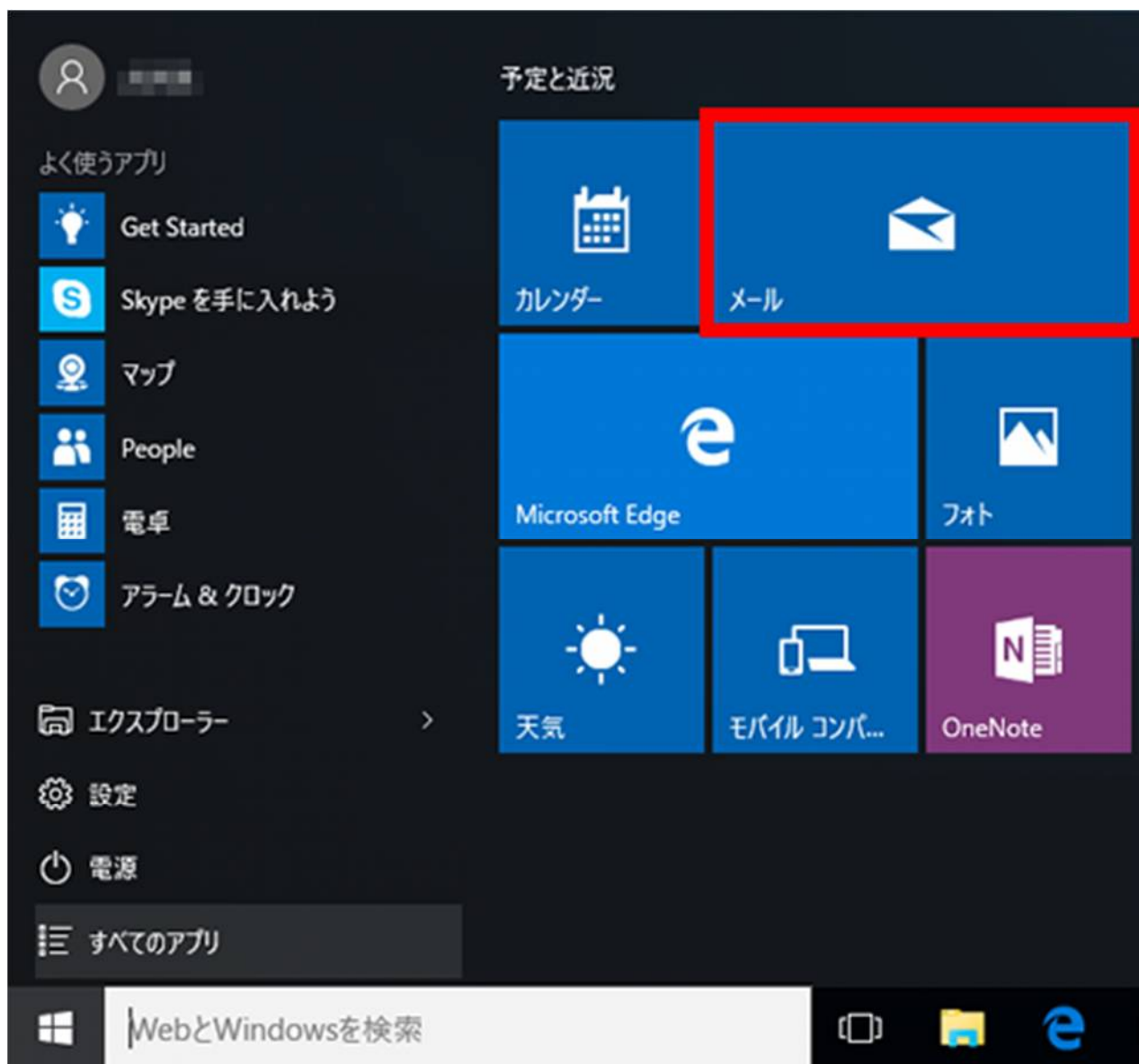
# ウィンドウズ10におけるメールの利用方法

2016年1月

ウィンドウズ10を導入して、間もなく半年、だいたい使い勝手がわかったところではあります。

快適にウィンドウズ10パソコンを利用している人が多いと思いますが、メールの利用環境はかなり変わりましたので、ウェブ・メールの本格利用など発想の転換が必要だと思います。

ウィンドウズ10のメールの利用環境は、ブラウザ（ホームページ利用ソフト）で使うウェブ・メールがメインに想定されているようです。



1. ウィンドウズ10が提供する「メール」アプリは、パソコン・スマホ・タブレット共通の仕様で、最近の着信メールをチェックする程度の使い方を前提にした「軽い作り」になっています。

(1) 「メール」アプリにアドレス帳機能は付いていません。代わりに「ピープル People」アプリを呼び出して使います。

(2) 着信しているメールは「同期＝転送」で読み込みますが、読み込みに時間がかかるので、最近2週間分くらいのメールの閲覧がせいぜいです。

設定次第で、3か月分とか過去全部のメールの同期は可能ではありますが、利用する都度、読み込みに時間がかかりすぎて、実用的ではありません。

2. パソコン本体に組み込んで使うメールソフトについては、お馴染みのウィンドウズ・ライブ・メールが「一応」利用可能ですが、旧式という判断からかマイクロソフトがメンテナンスしなくなっており、文字化けの懸念大といわれているため、使わない方がよさそうです。

(ウィンドウズ7やウィンドウズ8からウィンドウズ10にアップグレードする際、ウィンドウズ・ライブ・メールはコピーされて持ち越すかたちなので、継続利用はできます)

3. パソコン本体に組み込んで使うメールソフトをどうしても使いたい場合は、**Outlook** かサンダーバード **Thunderbird** がおすすめです。

4. ウィンドウズ10移行を機に、若者たちのように、下記のいずれかの方法で、メールはウェブ・メールを利用しましょう。

(1) 自分が使っているプロバイダーのホームページに用意されているウェブ・メールを利用する。

(2) 代表的なウェブ・メール Gmail を利用する。Gmail はスマホの標準メールになっています。

(JCOM のウェブ・メールはメールの保存期間が短く、メールボックスの容量が小さいので、この機会に Gmail を導入して、ダブル受信体制にした方がいいと思います)

\*\*\*\*\*

プロバイダーのウェブ・メールについては、宮園パソコンクラブのホームページの「パソコン教材」メニューの「その他教材」欄に掲載されている解説資料「プロバイダーWeb メール入門」をお読み下さい。

☆プロバイダーのホームページにあるウェブ・メールのログイン画面の実例をいくつか下記写真で例示します。





5. 僕がおすすめしたいメールの利用方法は、プロバイダーのメールと Gmail のダブル受信です。

ダブル受信でメールのバックアップが出来、高機能な Gmail でメール整理も楽です。

一度枠組みを設定すればあとは自動化されて手間は要らず、無料で利用できます。

### <プロバイダーのメールと Gmail のダブル受信の方法>

プロバイダーのメルアドに届いたメールを全部 Gmail のメルアドに自動転送するのがダブル受信です。

メールの発信はプロバイダーのメルアドから行き、メールの閲覧や整理は Gmail のメルアドで行います。通信販売やメールマガジン等の窓口は高機能の Gmail を使うのがおすすめです。

(1) 最初に Gmail のアカウントを開設します。

Gmail の開設には、まず Google アカウントの作成 を行います。

下記アドレスとまったく同一の文字をインターネットエクスプローラ等の

ホームページ閲覧ソフトのアドレス欄に入力してクリックすれば、Google アカウ  
ントの作成 画面が出ます。

<http://goo.gl/3vfQ5c>

(2) プロバイダーの機能で自分宛のメールをすべて Gmail に自動転送するよう  
に設定します。

大手プロバイダーはメールの自動転送の機能を備えているので、転送先に  
Gmail のメルアドを登録します。

自動転送の設定はプロバイダーのホームページで行います。手続きの際、自分の会  
員 ID やパスワードが必要なので、あらかじめ用意して下さい。費用は無料です。  
設定手続きのポイントは、転送後も「メールボックスにメールを残す」ようにする  
こと。メールボックスにメールを残す設定にしないと、ダブル受信できません。



「メール転送」は、@niftyのメールアドレス宛に届いたメールを、別の@niftyメールアドレス、会社のメールア  
ドレス、他プロバイダー提供メールアドレス など、ほかのメールアドレス宛に自動転送するサービスです。  
転送先は2カ所まで設定できます。



- 複数のメールボックスを一つにまとめたい！  
会社のアドレス、プライベートのアドレスなど、複数のメール  
アドレス宛にくるメールをまとめて管理したい場合に便利で  
す。
- 別のメールアドレスからもメールが読める。  
@nifty宛に届いたメールを、メール転送先に指定した別のメ  
ールアドレスで読むことができます。
- メールのコピーを残す／残さないも選択可能！  
転送するメールのコピーを@niftyのメールボックスに  
「残す」か「残さない」かを選択することができます。「残す」を  
選択すれば、複数のメールアドレスで同じメールを受信する  
ことができます。

利用料金
無料
対応メールアドレス
<a href="#">@niftyメール</a>
<a href="#">セカンドメール</a>
<a href="#">セカンドメールPRO</a>
<a href="#">キャラクターアドレス</a>